



一宮ロータリークラブ
2019-2020年度方針
会長 則竹 伸也

長い歴史と伝統に輝く一宮ロータリークラブの会長に推挙され、身に余る光栄であると共に、その責任の重さを痛感しております。

本年一年間、会員の皆様の友情と御協力・御指導を賜ります様お願い申し上げます。

2019～2020年度 国際ロータリー会長マーク・ダニエル・マローニ氏は
活動のテーマとして

「ロータリーは世界をつなぐ」を提唱されました。

ロータリーの奉仕を通じて、同じ価値観を共有し、より良い世界の為に行動を起こし、つながりを築いてまいりましょう。

2019～2020年度 第2760地区伊藤靖祐ガバナーの方針は

「グローバルに考え 地域社会とつながり ロータリーを成長させよう」
— ポスト平成のクラブをデザインする —

私達は、お互いの違いを超え、つながりを地域に発展させ、公共イメージの向上と共にクラブをより成長させることを考え行動しましょう。

そこで、当クラブは

- ① 活動を通じて地域とのつながりをより深くする。
- ② 例会を楽しく充実したものにする。

本年度、当クラブは創立70周年の節目に当たります。

ロータリー創設の理念を胸に抱き、感謝の気持ちで諸事業を会員の皆様と共に進めてまいりたいと思いますので、一年間宜しくお願い申し上げます。